OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	嗚呼永田様
Author(s)	太田, 勘兵衛
Citation	懐徳. 1927, 6, p. 104-105
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/88770
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

嗚呼永田様

まねて見たい御心持ち

太田勘兵衛

相手が誰であつても相手として敬せられたのが永田様でありました、其の御陰で私如き者にも御伺ひし得られたので、大阪の長老としてのみの永田様でありましたなら、迚も御教訓などを頂く機會も出來なかつた事と思ひ、感謝する次第であります、其處で今般懐徳堂堂友會が永田様の追悼錄を編せらるる爲に、お教訓に預りました一節々々を、浮ひ出す儘に述べさせて貰ひます。

何ですテ、年齢相應に世間の御役に立つ様にと心がけて修養したいが、中々出來難いから、御教示を願ひたいテ、アハー、あなたはお幾つです、四十三歳ですか、其れではあと五年、四十八歳までは今日の御修養で引摺つて行けませぬか、兎も角も引摺つて行かるゝとすると、次の五ヶ年をお考へなされ、今日から十年二十年もの先を考へられたかてイラヌ事です、五ヶ年位宛に利上げするですな……。

世の中を樂しまれますかな、何に樂しまれぬて、太田さん、あなたと同じ人間の他人のする事を樂しみなされ、人の行爲を樂まなければ、世の中は樂まれませぬぞ、まあ折角修養するかな。

今日一日の感謝の念が湧出ないテ、其れはあなたが湧出さ無いのですよ、自分から感謝の思ひを起す様に心懸なされ、自然に湧出て參りますものです。

思想の變化が政治からと申されますか、我輩から申せば、矢張り教育が大事と考へますな、教

育が一であつて政治は二であります……、所謂政治界方面に關與せずして、社會教化方面に有効に御世話したいと申されますが、いやなか〳〵此問題は我輩も困り居るですな、懐徳堂重建といふ大阪町人文化事業の意義ある事業にお世話するの事を喜悦して居ります、何に豫定の行爲と申されますか、否とよ、我輩とても此處までお世話する積りでもなかつたのです、全く故西村君の事業です、西村君や今井氏から勸められたのが基となつたのです、茲に君等堂友會諸君の覺へて居つて頂きたいのは、重建懐徳堂に就ては時の知事さん大久保利武様に非常に御厄介に相成つて居ります、諸君は我輩々々と申されますが、皆此等先輩諸君の御盡力がなしたのであります。

松山先生が御病氣だつて、如何です、非常にお惡いですか、其れは困りますなア、今晩あなた歸阪されますか、何に御用事の都合か、若しお宿りならば、此部家の寢台が一つ空いてありますから、此處でお宿りなされじやが、御用事が濟みましたら、我輩の意中を松山君にお傳へなさるのは、あなたが一番早くてわかり安いから、成るべく早くお歸りてな……。

私は意味深重なる右の御言葉を頂き、三月三日午后五時東京スタイションホテル廿三號室でお別れしたのが、思ひもよらず御發病、十日午前九時有隣會代表者として御見舞に參上の時は已にかなしき御枕頭にぬかつきたる誠に哀みの極みであつた、今はたゞ度々の御教訓に、お心持ちだけなりと眞似て見たい永田様。

（二、六、二八）